

蟹江北中学校PTA広報

～聡く 明るく たくましく～

令和元年度 第4号

2020.3 vol.143

編集・発行



令和元年度 卒業記念

令和の新しい時代が始まりました。この記念すべき年に、男子63名、女子58名の計121名が巣立ちます。新型コロナウイルスの感染拡大を阻止するため全国的に休校措置がとられる中、蟹江北中学校の卒業式は予定通り3月3日に行われます。卒業生と一部来賓・在校生、教員、保護者のみの出席で内容も簡素化されましたが、子どもたちにとって一生に一度の中学校の卒業式は実施されることとなり、学校はじめ皆様のご尽力に大変感謝しております。この3年間、子どもたちを熱心にご指導いただき、また温かく支えていただき、本当にありがとうございました。

祝 辞



校長 岩田有司

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

幼さが残る表情の入学式から早三年。卒業生の皆さんとともに蟹江北中学校に赴任し、三年間をともに歩んできました。今、皆さんの三年間の成長を実感しています。この三年間の歴史は、まさに試練あり喜びありの、平坦ではない道だったと思います。その経験を通して、今があり、皆さんの成長そのものがあったのだと思います。

開校40周年記念講演にお招きした登坂絵莉選手から、「真面目が一番」というメッセージをいただきました。「真面目」を辞書で調べると、「うそやいいかげんなところがなく、真剣であること」「本気であること。また、そのさま」「真心のあること」「誠実であること。また、そのさま」と説明されています。

私は、「真面目」という言葉は、「誠実」そのものではないかと思います。人の見た目は、化粧をしたり綺麗な物で着飾ったりすれば、どれだけでも変えていくことはできます。しかし、それはあなたそのものの魅力ではなく、身につけたものが放つ魅力です。あなたの魅力は、あなた自身を磨くしかありません。着飾って得られた魅力は、無くなる時もあります。しかし、あなた自身の魅力は、永遠に輝きます。

かけがえのないあなた自身の魅力を磨くために、「誠実」に「真面目」に生きてください。

最後になりましたが、教職員一同より、卒業生保護者の皆様にお慶び申し上げます。この三年間、本校の教育活動やPTA活動にご協力とご支援をいただきましたことを、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



PTA会長 津崎信好

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。無事にこの中学校を巣立ち、羽ばたいていくこの日を迎えられるのも、日々熱心にご指導くださった先生方のおかげと、深く感謝しております。また、日頃から温かく見守ってくださっている地域の皆様にも、共にお祝い頂きますこと、誠にありがとうございます。

卒業生の皆さんは春から、新たな環境の中で色々な経験を積んでいくことでしょう。時には人に傷つけられ悩むこともあるでしょうが、その傷を癒してくれるのは人の優しさです。お互いを思いやり、助け合えるような素敵な友人を、たくさん作ってください。そして、この地に多くの仲間がいること、お世話になった先生方、大切な家族、地域の皆様がいることを忘れないでください。皆さんの未来に幸多かれと願い、挨拶とさせていただきます。



卒業生を送る会

蟹江北中体育館にて 1～3年生と先生方の笑いあり涙ありの会でした



ダンス発表会

3年生の体育授業の一環としてダンス発表会が行われました。活気あふれる動きの中にも力強さやしなやかさが感じられ、子どもたちの成長を実感した発表会でした。



P T Aライブラリーのお願い

P T Aでは、生徒に沢山の本に出会ってほしいとの願いからP T Aライブラリーを設置しています。このP T Aライブラリーは保護者の皆様からの蔵書寄付により成り立っています。

お勧めの一冊、中学生には難しいかも？と思われる内容の本でも譲って頂ける一冊がございましたら是非ご寄付ください。

行事等で来校される際にお持ちいただくか、またお子様にお預けいただいても構いません。

読書は子どもたちの心の栄養となります。

皆様のご協力をお待ちしております。

受付ボックス設置場所 2 F職員室前廊下



薬物乱用防止教室

3年生とその保護者対象に『薬物乱用防止教室』が開催されました。学校薬剤師の藤井雅臣氏による講演では、ゲートウェイドラッグの危険性や自分を見失わないことの大切さについてなどのお話がありました。誘惑から自分を守るための具体的な方法については、北中の先生方熱演のスライドや寸劇も交えて、大変わかりやすく楽しく伝えていただきました。自他の命を大切に思う心を忘れず、夢に向かって羽ばたいてほしいという言葉で締めくくられた藤井氏の講演と、自分たちを一番近くで支えてくださった先生方の心のこもったお話は、巣立っていく子どもたちの心に深く響いたのではないかと感じました。



編集後記

令和元年度北中P T A広報部は10名で活動しました。

保護者の皆様と先生方の御協力もいただき、年4回の広報を発行することができました。

この広報紙がご家庭での会話のきっかけのひとつに、また地域の皆様との懸け橋のひとつにでもなれば幸いです。

編集の拙い誌面で毎回恐縮でしたが、一年間ありがとうございました。

広報部一同

